

## 平成28年度 第5回公立大学法人公立鳥取環境大学経営審議会 議事要旨

- 日 時 平成29年3月17日（金） 10:00～11:30
- 場 所 公立鳥取環境大学 大会議室（本部講義棟3階）
- 出席者 高橋一委員、今井正和委員、若原道昭委員、岡部哲彦委員、林田英樹委員、吉田圭子委員、渡邊良人委員 [7名/10名]  
山崎安造監事 [1名/2名]
- 欠席者 河原正彦委員、藤縄匡伸委員、山田憲典委員、湯原裕子監事

### 【議事】

#### 1 前回議事要旨の確認

原案のとおり承認された。

#### 2 審議事項

##### (1) 平成28年度補正予算（第4回）について

岡部事務局長から、受託研究事業費の増などに係る平成28年度補正予算案件について説明があり、原案のとおり承認された。

##### (2) 翌年度以降の債務負担行為について

岡部事務局長から、平成29年度事業の印刷物発注やスクールバス運行委託などに係る債務負担行為案件について説明があり、原案のとおり承認された。

##### (2) 平成29年度 年度計画について

理事長から、平成29年度の年度計画案の概要及び先の教育研究審議会において修正意見のあった箇所を修正したい旨の説明があり、承認された。

<主な意見>

- ・最近パソコンを使えない学生が増えていると聞いている。これに伴い情報発信もホームページだけでなくSNSへの対応が必要であると考え。
  - 本学の場合、パソコンの使用が必修となっているので、それなりには使えるようになっている。また、平成27年4月にSNSに係るガイドラインを作成し、情報発信にも取り組んでいるが、今のところホームページがメインとなっており、対応を検討したい。
- ・IRは、教育だけでなく大学運営や財務にも関わるもので、国からも明確な指針が示されていないため、まずは既存の関係課をベースに取り組んでみてはどうか。
- ・IRについて、学長直轄の組織を立ち上げて、推進している大学があるので、情報交換してみてもどうか。
- ・県中部地区の地域や団体などが、学生と連携して取り組みたいことがある場合は、どこに相談したら良いか。
  - 県東部、中部地域については、まちなかキャンパスのコーディネーターが相談を受けることとしている。

##### (2) 平成29年度当初予算について

岡部事務局長から、平成29年度当初予算案について説明があり、原案のとおり承認された。

<主な意見>

- ・予算案によると新講義棟建設工事が遅れているようである。工期等に支障はないか。  
→ 大雪等の影響で遅れたものであるが、最終的な工期には問題ない。

**(5) 公立鳥取環境大学における3つのポリシーの策定について**

理事長から、公立鳥取環境大学における3つのポリシー案について説明があり、原案のとおり承認された。

**(6) 公立大学法人公立鳥取環境大学組織規程の一部改正について**

理事長から、平成29年度の組織改正及びこれに伴う規程の改正について説明があり、原案のとおり承認された。

**(7) 平成29年度給与制度改正等に係る関係規程の一部改正について**

戸井総務課長から、扶養手当や委員報酬の見直しなどの平成29年度給与制度改正等に係る関係規程の一部改正について説明があり、原案のとおり承認された。

**3 報告事項**

**(1) 近況報告**

理事長から、入試実施状況、就職活動状況など大学の近況について報告があった。

<主な意見等>

- ・県内学生への生活支援制度を設けたところであるが、成果はあったか。  
→ 全体では、県内、県外ともにほぼ同じ割合で受験者が減少している。隔年現象や災害の影響が原因ではないかと推測している。県内においては西部地区の受験者が僅かながら増えたということはあった。
- ・一般的な話として、学力のミスマッチにより大学での修学意欲をなくしてしまう学生が多くいると聞く。中学高校や大学は責任のなすり合いをし、対応できていない印象を持っている。大学に進学させることは保護者にとって大変な負担であるし、公立大学には多くの税金が投入されていることを認識し、対策に取り組んでほしい。  
→ 一所懸命対応していきたい。

**(2) 平成29年度教学体制について**

理事長から、平成29年度に副学長の担当事務の見直し等を行う旨の報告があった。

**4 その他**

平成29年度の審議会日程案について報告した。

**5 閉会**